

行政改革推進プランの進捗状況

1. 事業の見直し

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
I	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					社会福祉課
	こども園基本計画に基づくこども園の開設	<p>平成31年度に開園予定している「かたかいこども園」を現在の東保育所をベースに統合することで、建設費の圧縮を図る。</p> <p>また、2幼稚園・4保育所を2園体制に再編することで、施設運営費や管理費の削減を図る。</p>	3施設	3施設	2施設	2施設	2施設	
		取組状況	進捗状況					
		<p>園舎増築工事に着工、工程管理を実施し予定どおり工事完了の見込み。また、関係例規を整備し平成31年度開園の準備が整った。</p> <p>こども園2園化の完了により、幼児期に重要な集団での保育・教育の提供が実施できる環境が整った。また、施設数の減による維持管理費及びクラス集約による人件費の削減が図られる。</p>	2こども園 1保育所	2こども園 1保育所	2こども園	2こども園	2こども園	
		計画どおりに進んでいる	完了	—	—	—		
II	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					住民課 健康福祉課
	健診（検診）業務の一元化	<p>現在2課で実施している健診（検診）事業を一元化し、それぞれの受診率の向上と歳出の圧縮を図る。</p>	特定健診受診率 39.6%	特定健診受診率 40.6%	特定健診受診率 41.6%	特定健診受診率 42.6%	特定健診受診率 43.6%	
		取組状況	進捗状況					
		<p>健診（検診）業務の効率的な取組み方について検討し、「特定健康診査」と「大腸がん検査」を同日に実施した。</p> <p>保健師の配置換えを実施するとともに、健診（検診）を健康福祉課に集約して、問い合わせ先を統一することで、住民の利便性が向上した。また、健診（検診）の同日実施により、経費の削減や事務処理の効率化が図られる。</p>	特定健診受診率 39.9%	特定健診受診率 37.4% 健診（検診）一元化	特定健診受診率 健診（検診）一元化	特定健診受診率 健診（検診）一元化	特定健診受診率 健診（検診）一元化	
		計画どおりに進んでいる	完了	—	—	—		

行政改革推進プランの進捗状況

3. 財政運営の健全化

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
Ⅲ	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					企画財政課
	公共施設整備のための基金造成	既存基金の見直しを行い、計画的な積立を実施することで公債費負担を抑制し、財政運営の健全化を図る。	計画的な基金の積立 検討	計画的な基金の積立 実施	計画的な基金の積立 実施	計画的な基金の積立 実施	計画的な基金の積立 実施	
		取組状況	進捗状況					
		平成29年12月、基金条例を制定し、積立を実施した。 平成31年議会第1回（3月）定例会において、補正予算として積立金の計上を予定している。 来年度は、積立額算定方法を確立するとともに、庁舎整備の方向性を検討し、積立を実施する。	基金条例の制定 基金の積立 60,000千円	基金の積立 平成31年3月 補正予算計上予定	基金の積立	基金の積立	基金の積立	
		計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる					
Ⅳ	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					企画財政課
	普通財産の利用・処分の推進	現在未利用で、利用度及び事業効率が低い普通財産について、保有の必要性や民間への貸付、売却等を検討し、維持管理経費の削減を図る。 また、事業用代替地としての有効活用も図る。	未利用財産の利用・処分 調査	未利用財産の利用・処分 実施	未利用財産の利用・処分 実施	未利用財産の利用・処分 実施	未利用財産の利用・処分 実施	
		取組状況	進捗状況					
		旧豊海保育所について、プロポーザル方式による利活用事業者を公募した。利活用の可否については、平成31年3月に決定予定である。 来年度は、今年度の公募実績を踏まえ、他の空き公共施設について、活用可能性を検討する。	未利用財産の利用・処分 調査	未利用財産の利用・処分 実施	未利用財産の利用・処分	未利用財産の利用・処分	未利用財産の利用・処分	
		計画どおりに 進んでいない	計画どおりに 進んでいる					

行政改革推進プランの進捗状況

3. 財政運営の健全化

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					
V	公共施設等総合管理計画の推進	町公共施設等総合管理計画を基本に、各施設や同類型ごとに長寿命化対策や統廃合の個別計画を策定し、維持管理費等の削減を図る。	個別計画 施設の再利用 検討・実施	個別計画 施設の再利用 検討・実施	個別計画 施設の再利用 検討・実施	個別計画 施設の再利用 検討・実施	個別計画 施設の再利用 検討・実施	企画財政課
		取組状況	進捗状況					
		<ul style="list-style-type: none"> ・個別計画策定の推進 公共施設等マネジメント推進本部会議や庁議等を活用し、個別計画策定を推進した。 来年度は、各部署における個別計画策定の進捗状況を把握するとともに、策定の取組内容を職員間で共有することで、計画策定を推進する。 ・施設の再利用 公共施設マネジメント組織で空き公共施設活用に向けた基本的なルールを確立し、旧豊海保育所の利活用事業者公募を実施した。 空き公共施設の利活用検討の基本的なルールを確立したことにより、活用・除却等の方針が早期に決定され、維持管理費等の経費削減が図られる。 	個別計画 施設の再利用 検討・実施	個別計画 施設の再利用 検討・実施	個別計画 施設の再利用	個別計画 施設の再利用	個別計画 施設の再利用	
		計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる					

行政改革推進プランの進捗状況

3. 財政運営の健全化

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					
VI	ふるさと納税の推進	<p>町内経済の活性化が図られるような町内特産品やサービスなどの特典を随時公募し、町のPR及び寄付金額の増加につなげ財源の確保を図る。</p>	寄付金額 2,900千円	寄付金額 3,780千円	寄付金額 5,490千円	寄付金額 6,039千円	寄付金額 6,642千円	企画財政課
		取組状況	進捗状況					
		<ul style="list-style-type: none"> ・返礼品目の拡充 新規返礼品を28品目追加したほか、町内事業者（2社）と継続協議中である。 ・利用の呼び掛け 観光PRと併せて、県内外の商業施設でふるさと納税のPR活動を実施した。 また、11月から「さとふる」、「ふるまる」への掲載を開始した。 ・職員に対する研修 ふるさと納税に関する制度説明を実施するとともに、寄付金を活用した事業案を募集し、対象としての適否を検討した。 <p>来年度は、寄付金を活用して実施する事業の決定・実施に係るプロセスを確立し、魅力的なまちづくりとなる事業の展開を図る。</p>	寄付金額 3,750千円	寄付金額 7,510千円 (12月末現在)				
			計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる				

行政改革推進プランの進捗状況

3. 財政運営の健全化

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
VII	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					税務課
	町税の徴収率向上	<p>税込確保計画により実績に基づいた分析を行い、毎年度の目標徴収率を設定し、徴収率の向上を図るとともに徴収体制及び対策の強化に取り組む。</p>	徴収率 85.3%	徴収率 86.93%	徴収率 87.73%	徴収率 88.53%	徴収率 89.33%	
		取組状況	進捗状況					
		<p>平成30年12月末現在で徴収率70.35%で、平成29年12月末徴収率68.55%と比較すると1.80%の増であることから、今年度の目標徴収率86.93%は達成できる見込みである。 来年度は、目標徴収率87.73%達成に向けて、徴収対策強化に取り組む。</p>	徴収率 85.45%	徴収率 70.35% (12月末現在)	徴収率	徴収率	徴収率	
		計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる					

4. 外郭団体の健全な運営

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
VIII	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					健康福祉課
	東千葉庁舎の経営健全化	<p>中期計画を着実に達成させ、経営収支や資金収支の改善を図り、計画に即した負担金の支出とする。</p>	一般会計繰出金 177,048千円	一般会計繰出金 186,404千円	一般会計繰出金 191,826千円	一般会計繰出金 165,217千円	一般会計繰出金 162,156千円	
		取組状況	進捗状況					
		<p>入院・外来延患者数や救急車による救急搬送受入者数、手術件数については、中期計画を上まわっているが、財務状況では、人件費等の費用の増加により中期計画を下まわっている。 来年度は、中期計画及び年度計画に掲げる目標（収益の確保や費用の合理化、職員の業務運営体制の整備）の進捗管理を実施する。</p>	一般会計繰出金 177,014千円	一般会計繰出金 186,366千円	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	
		計画どおりに 進んでいない	計画どおりに 進んでいない					

行政改革推進プランの進捗状況

5. 組織の見直し

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					
IX	効率的・効果的な組織体制の整備	今後の行政運営や地方分権に対応した、簡素で効率的な行政サービスが提供できる組織を構築する。	組織の見直し 検討・実施	組織の見直し 検討・実施	組織の見直し 検討・実施	組織の見直し 検討・実施	組織の見直し 検討・実施	総務課
		取組状況	進捗状況					
		組織見直しの視点として、住民が利用しやすい組織、簡素で効率的な組織及び行政課題や政策目標に的確・迅速に対応する組織の3つの基本的な考え方とその進め方を示した。 さらに、この視点を基に、各課局、係及び事務の課題等の洗出しを実施するとともに、事務改善委員会において、これらの課題の必要性や緊急性等について、検討した。 来年度は、平成30年度の検討内容を基に、事務改善委員会、行政改革推進本部及び庁議による組織見直し内容の検討と見直し（課局編成）案を作成する。	組織の見直し 検討・実施	組織の見直し 検討・実施				
			計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる				

行政改革推進プランの進捗状況

6. 職員数の適正化と多様な人材の活用

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
X	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					総務課
	定員管理計画に基づく定員管理	地方分権改革に伴う権限移譲、さらには住民ニーズの複雑化・多様化に伴い業務量が増加していることを踏まえ、定員管理計画の見直しを行い、適正な定員管理を図る。	職員数 157人	職員数 154人	職員数 154人	職員数 154人	職員数 154人	
		取組状況	進捗状況					
		適正な職員数を確保するため、年度ごとの退職者を把握するとともに、組織・機構や業務のあり方を検証する中、各課の人員配置を検討し、採用の平準化を図った。 来年度も、組織・機構の見直しや退職者の状況等を鑑み採用者数を決め、計画的に職員数を管理し、適正化を図る。	職員数 148人	職員数 147人				
		計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる					

8. 職員の意欲・能力を引き出す環境づくり

No.	実施内容		実施年度					主管課
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
XI	取組項目	取組方向	数値目標・成果指標					総務課
	事務処理マニュアルの整備	複雑化・多様化する住民ニーズに対応し、正確で等質なサービスを提供することにより、不適切な事務処理を防止し、事務の効率化・迅速化を図る。	事務マニュアル 再整備・活用	事務マニュアル 活用・点検	事務マニュアル 活用・点検	事務マニュアル 活用・点検	事務マニュアル 活用・点検	
		取組状況	進捗状況					
		各部署におけるマニュアルの活用状況調査を実施し、点検・見直し整備の状況を把握した。 来年度は、活用状況を基に各部署に対し、マニュアルの点検・活用を進める。	事務マニュアル 再整備・活用	事務マニュアル 再整備・活用				
		計画どおりに 進んでいる	計画どおりに 進んでいる					